



# 栗原小だより

新座市栗原 1-5-1 ☎042-473-7070

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>



～学校教育目標～  
よく考え学ぶ子  
心のゆたかな子  
たくましい子

令和3年度6月号  
令和3年6月1日

## 【栗っ子の誇り】に込めた願い

校長 大井 敏彰

5月の栗原小学校の朝は、植物に水やりをする子供たちであふれていました。1年生のアサガオ、3年生のホウセンカは新芽を出し、2年生のミニトマトの苗は、次々と実を増やしています。これから植物の生長がとても楽しみです。



(R3.5.24 撮影 1年生教室前にて)

さて、先月25日(火)の3、4時間目に「わくわくロングタイム」がありました。保護者の皆様には、お弁当をご準備いただき、ありがとうございました。お弁当をおいしそうに食べている子供たちの姿が、とても印象的でした。

ここでは、6年生をリーダーとした縦割りグループで、校内オリエンテーリングをしたり、レクをしたりして、異年齢交流を楽しみました。多くの6年生が、下級生にやさしく声をかけながら活動する姿がとても印象的でした。

私も「校長コーナー」を担当し、子供たちに栗原小学校にまつわるクイズを15問用意し、出題しました。その中の1つに、次の問題を出しました。

**【栗っ子の誇り】4つのうち3つを全員で言いましょ！**

児童のみなさんは言えますか。保護者の皆様はご存じですか。【栗っ子の誇り】は、私の着任前から示されていたもので、右上の4つを指します。

「あいさつ、返事」「時間」「もくもく清掃」「外遊び」「あいさつ、返事」「時間」「もくもく清掃」をまとめると、「時を守り、場を清め、礼を正す」と言い換えることができます。この言葉は、森信三という明治生まれの哲学者が、職場再建の三則として示した言葉だそうです。保護者の皆様も馴染みがあるのではないのでしょうか。

「外遊び」は、子供の成長に必要なことです。子供は遊びを通して、多くのことに気付き、考え、学びます。その中で非認知能力の高まりと体力向上が期待できます。

多くの児童は【栗っ子の誇り】をよく守って学校生活を送っています。これらは、子供たちがいずれ大人になったとき、社会や集団の中で必ず必要とされる態度であるため、学校ではこの4つを大切に教えていきたいと考えています。この【栗っ子の誇り】について、ご家庭でも話題に挙げ、お子さんにお声がけいただけるとうれしいです。

### PC 端末の効果的な運用に向けて

「リモート学習に係る通信環境調査」へのご協力ありがとうございました。児童数402名に対して、**約84%(338名)の回答**を得ることができました。その中で、家庭において**3台以上の端末が繋がると回答した割合が約88%、1～2台以上が繋がると回答した割合が約11%**という結果が得られました。

今後の感染症の再拡大に備え、PC 端末の持ち帰りや学校と家庭をリモートでつなぐ活動を試験的に進めていく予定です。通信費は保護者負担になりますが、モバイル Wi-Fi も準備できています。体制が整い次第、改めてお知らせしますので、ご協力をお願いいたします。